世界中から厳選されたショートフィルムが、日本で一堂に会する米国アカデミー賞公認の映画祭

SHORTSHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2009

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2009 オフィシャルコンペティション 公式審査員決定！

滝田洋二郎、松下奈緒、森公美子、山本寛斎、ロベルタ・モンロー

（敬称略）

ショートショート実行委員会／ショートショート アジア実行委員会（代表：別所哲也）が主催する米国アカデミー賞公認、アジア最大級短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2009」では、今年のグランプリ作品を始め、各オフィシャルコンペティション受賞作品を決める5人の審査員を選定いたしました。

審査員には、滝田洋二郎（映画監督）、松下奈緒（女優）、森公美子（歌手）、山本寛斎（デザイナー・プロデューサー）、ロベルタ・モンロー（元サンダンス映画祭プログラマー）と、いずれも映画に対して異なる視点を持つバラエティ豊かなメンバーが揃いました。
5名の審査員の方々には、インターナショナル部門、アジア インターナショナル部門、ジャパン部門、それぞれから1作品の優秀賞を、また全てのコンペティション対象作品の中から1作品の総合グランプリを選出していただきます。総合グランプリを受賞した作品は、2010年度米国アカデミー賞のノミネート選考対象になることが決まっていますので、審査員の方々には、将来オスカー像を手にするかもしれない作品を選ぶという大役を務めていただくことになります。発表は、6月14日（日）「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2009 アワードセレモニー」で行われます。是非ご期待ください。

審査員プロフィール

五十音順

■滝田洋二郎

1955年富山県生まれ。76年、向井寛の主催する獅子プロに助監督として入社。81年監督デビュー。『コミック雑誌なんかいらない！』（86）がニューヨーク映画祭・カンヌ映画祭で絶賛され注目を集める。以降『木村家の人びと』（88）、『病院へ行こう』（90）、『僕らはみんな生きている』（93）、『お受験』（99）、『秘密』（99）、『陰陽師』シリーズ（01、03）、『バッテリー』（07）など数々の話題作を発表。『壬生義士伝』（03）では日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞し、『おくりびと』（08）は、第81回米国アカデミー賞にて日本映画初の外国語映画賞受賞をはじめ、多くの賞を受賞した。

■松下奈緒

1985年生まれ　兵庫県出身
2004年女優デビュー後、数々のドラマに出演。’06年「アジアンタムブルー」にてスクリーンデビュを果たす。その後「未来予想図～ア・イ・シ・テ・ルのサイン～」「チェスト！」「砂時計」などで主演を務める。女優だけでなく、アーティストとしてもその才能を発揮している。今までに、3枚のアルバム、シングルをリリースし、’08年公開の「チェスト！」では、主題歌、劇中曲を全て担当し、最新アルバム「pf」では、初の全曲作曲に挑戦した。

■森公美子

宮城県出身。昭和音楽短期大学卒業。82年『修道女アンジェリカ』でオペラデビュー。翌年東宝ミュージカル『ナイン』に出演、84年ミュージカル『ラ・カージュ・オ・フォール』に出演し注目を集める。以後、定評ある歌唱力と魅力的なキャラクターでTV、CF、舞台と活躍。
97年版の『レ・ミゼラブル』から“テナルディエの妻”役を好演。
93年『ブラをはずして』96年『やせる想い』とエッセイを上梓、00年『虹が生まれた日』（映画、【ポケットモンスター】主題歌）、02年『さくら』（NHK連続テレビ小説挿入歌）、98年アルバム『MY LOVE』、07年『メモリー☆森公美子ミュージカル・ベスト』をリリース。06年全米人気ドラマ『The Suite Life』出演、08年～09年NHK連続テレビ小説『だんだん』出演。09年４月からNHKアニメ『おじゃる丸』エンディングテーマや同年4月1日から放送のテレビ東京『毎日かあさん』主役の声出演及び主題歌をリリース。

審査員プロフィール

■山本寛斎

1944年生まれ。71年、ロンドンで日本人初のファッション・ショーを開催。近年は、ファッション・デザイナーの枠を超えプロデューサーとして世界各地でイベントを開催。05年「愛・地球博」の開幕イベントや、07年1月東京ドームにおいて「KANSAI SUPER SHOW 太陽の船」の監督・総指揮を務め、前代未聞の大イベントとして大喝采を浴びる。昨年は東京開催で好評を得た「熱き心展～寛斎元気主義～」を徳島でも開催。5月23日にインドネシアにて「FESTIVAL OF LIFE～いのちの祭り～」を開催。北海道洞爺湖サミットにおける会場及び社交行事の総合プロデューサー、東京芸術文化評議会評議員、東京オリンピック・パラリンピック招致委員会顧問、大学の客員教授を務める等、幅広いジャンルで活躍中。

■ロベルタ・モンロー

受賞経歴もある映画監督であり、脚本家、国際映画祭のプログラマー、コンサルタント、そして「How NOT To Make A Short Film: Secret From A Sundance Programmer」(Hyperion出版)の著者でもある。世界的に著名なサンダンス映画祭のプログラマーも務め、15年のプログラマー経験で15000本ものショートフィルムを選考した経緯から、ショートフィルムのエキスパートとして世界で有名である。またパーム・スプリングス国際短編映画祭、サンパウロ短編映画祭などで、講演ゲストや審査員を務めた。01年から06年までのサンダンス映画祭在籍中、アフリカ系アメリカ人映画監督を応援するThe Blackhouse Foundationの設立に尽力を尽くした。またロサンゼルスを拠点としたRMM Film Consultingを設立し、ショートフィルムの映画監督たちをサポートし続けている。

SHORTSHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2009

公式審査員5名によって選出される賞

★優秀賞(インターナショナル、アジアインターナショナル、ジャパン各部門で1作品):賞金60万円

■インターナショナル部門

世界から集まった2520作品の中から、見事に選考された珠玉の17カ国、38作品をご紹介します。2520作品の頂点に輝くのは、どの作品か？あなたの目で確かめよう！

■アジア インターナショナル部門

華麗なるアジアン・ショートの魅力に年々注目が高まるアジアインターナショナル部門には、5ヶ国から485作品の応募が集まりました。コンペティションに勝ち進んだ、17作品の熱き闘いから目が離せない！

■ジャパン部門

そして、今年のアカデミー賞短編アニメーション部門で受賞を果たした、加藤監督に続く、新たな才能に期待が寄せられているジャパン部門では、289作品の中から厳選された、12作品が次のアカデミー賞ノミネート候補の座を目指して、競演します。

★グランプリ（上記部門の優秀賞受賞3作品から最優秀賞1作品を選定）

Short Shorts Film Festival & Asia 2009 会場・日程

会場　　：**表参道ヒルズ スペース オー**
（東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ 本館地下3F ）
日程　　：2009年6月4日（木）～6月7日（日）

会場　　：**ラフォーレミュージアム原宿**（東京都渋谷区神宮前1-11-6　ラフォーレ原宿6F ）
日程　　：2008年6月10日（水）～6月14日（日）

＜ナショナルツアー横浜同時開催＞
会場　　：**ブリリア ショートショート シアター**（横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F）
日程　　：2009年6月10日（水）～6月14日（日）
HP　　：http://www.Brillia-SST.jp/

※Short Shorts Film Festival & Asia 2009 オフィシャルホームページ：
http://www.shortshorts.org/2009/

チケット情報

<<表参道ヒルズ／ラフォーレミュージアム原宿／ブリリア ショートショート シアター >>

■チケット価格（税込）
1プログラムチケット：一般：前売1,200円/当日1,400円
学生（学生証を提示）：前売/当日1,000円
シニア60歳以上・ハンディキャップ・小人（身分証、障害者手帳を提示）：前売/当日800円
3プログラムチケット：（前売・当日）2,700円
スペシャルパスポート：限定販売（前売のみ）期間中通し券：8,000円

■チケット販売
＜チケットぴあPコード＞
表参道ヒルズ：555-165
ラフォーレ原宿：555-164
3プログラムチケット：460-698
スペシャルパスポート：460-699
店頭販売：ぴあ各店舗　ファミリーマート　サークルK・サンクス
＠電子チケットぴあ：http://t.pia.jp/cinema/cinema.html

■報道関係の皆様からの掲載に関するお問い合わせ先
《作品写真紙焼き・ポジ、作品VTRその他の資料の貸出等もお申し付け下さい。》

＜ショートショート フィルムフェスティバル ＆ アジア 2009 PR事務局＞
ビルコム株式会社　担当：杉山・隈元
〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル2F
TEL:03-5766-8411　FAX:03-5766-8419　EMAIL:bil-press@bil.jp